

【国語科・小3・「はんで意見をまとめよう」】

育成を目指す資質・能力

<本時のねらい>

役割を果たしながら話し合う活動を通して、互いの意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめることができる。

ICT活用のポイント

自分たちの話し合いを客観的に振り返ることができるように、話し合いの様子をICT端末で録画し、振り返りの場面で視聴する。

事例の概要

前時の学習を振り返り、
本時のめあてをつかむ。

1年生への読み聞かせをする
のに、どのような本を選ぶべ
きか、各グループで話し合う

話し合いの内容について
映像を見ながら、振り返り
カードを書く

○前時まで、1年生に読み聞かせをするのに適切と思われる本を個人で選んでおく。前時ではその本を班ごとに紹介し、その内容について良かったところや反省点をまとめておく。本時の導入では、その内容を想起させることで、児童にめあてをつかませる。

【事例におけるICT活用の場面①】

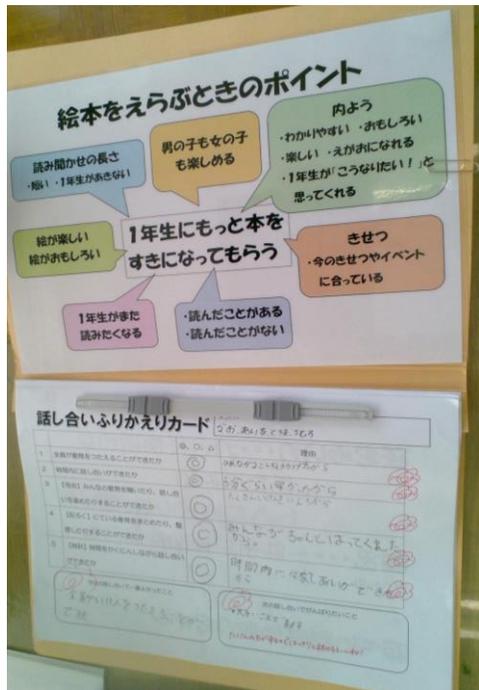
○自分たちの話し合いを振り返ることができるようにするために、**話し合いの様子をICT端末に録画**しておく。

【事例におけるICT活用の場面②】

○話し合いの振り返りをする際、振り返りカードを使用するとともに、**録画した自分たちの映像を視聴**する。

【国語科・小3・「はんで意見をまとめよう」】

【事例におけるICT活用の場面①】



↑【話し合いの様子を録画】

←【振り返りカード等】

○話し合いの際は、意見を視覚化するために付箋を使ってそれぞれの良さを分類していく。その話し合いの様子をICT端末を使って録画することで、振り返り時に役立たせるとともに、話し合いにやや緊張感も生まれていた。

○録画した映像には、グループの児童の姿、音声など様々な要素が含まれる。今回の活用では、話し合いの音声が生用のメインとなるため、ICT端末を置く位置も注意が必要となる。

○話し合いの様子を録画しておき、それを後ほど教師に送ることで、全ての班の話し合いの様子を教師がチェックすることができる。良い話し合いができていたグループの映像を次時に取り上げることができる。

【事例におけるICT活用の場面②】



【振り返り場面で録画した映像を視聴】

○録画映像を見る際には、「司会者の進め方」「記録者の分類の仕方」「時計系の時間配分の仕方」などポイントを示した上で視聴させる。

○映像があることで、具体的な振り返りを行うことができていた。

【活用したソフトや機能】

・写真、動画撮影